

# 赤平市のズリ山展望広場で ギネス世界記録® 達成!



テレビ東京系ドラマ24

## FUBEN NA BENRIYA 不便な便利屋

4月10日(金)  
深夜0時12分～  
スタート!  
(全12話)

鈴井貴之監督



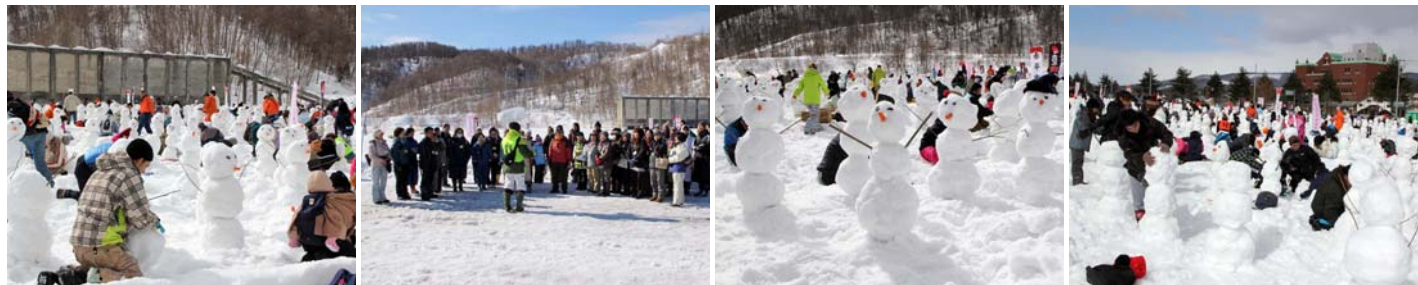
**実際撮影した感想を  
お聞かせください。**  
まず本当にスタッフ、キャストが口を揃えて言うのですが、自治体として地域の皆さんや民間の方々も、こんなに撮影に対する理解があるところはまずない、ということですね。本当にビックリするくらい協力体制が整っていてありがたく感じます。

赤平市でドラマを撮影しようと思ったきっかけは何ですか？  
市内に家を構え赤平の方々とお話するようになって、私の本業のドラマや映画を創ることでまちを盛り上げることができないかという思いがそもそもありました。地域の人たちとお酒を酌み交わすことが多くなると、私にとっては非常に面白いことがたくさんあったものですから、それをモチーフにドラマ化したら良いのではないかと思ってはじめてことができました。

今年少し不思議なんです、天候がこんなにも好都合に撮影に適して、気温が低い時は室内口ケになって、撮りたい画が本当に撮れました。偶然なんですけれども、そういった所でも赤平って凄いなってスタッフが言ってくださり、主演を含めた3人のキャストが、赤平・赤平近郊のまちが大好きになって、みんな「帰りたい」と言っていましたから、きっとプライベートでも来てくれるのではないかなと思います。それくらい気候も人もすべてが穏やかで、現代の人たちが忘れてしまっているものが、このまちにはお宝としていろいろあると感じさせていただきました。

従来であればフィルムコミッションという専門のところがあって、そういった所の撮影が多いのですが、逆にそれが無いからこそ色々なセクションの方々や一般の方々が一丸となつて、このドラマを応援してくださっているのがひしひしと伝わってきました。  
制作部の人間は、東京で許可を取って撮影していても「何勝手にやっているんだ」「うるさい」「何時までやっているんだ」とか怒られることもあるのですが、赤平では笑いながら全く怒られることなく、本当に素晴らしい現場です。





2月28日(土)、赤平駅裏のズリ山展望広場に総勢1,406人が集まり、「1時間で作るスノーマン(雪玉を3つ重ねる雪だるま)の数」に挑戦。当日、朝の天候は曇り、中々気温が上がらない状態でしたが、本番の午前11時のスタート時には晴天となり、気温も徐々に上がってきました。雪質が若干サラサラ状態でスノーマン作りには厳しい条件となりましたが、見事2,036体が認定され、ギネス世界記録®を達成しました。ギネス世界記録®挑戦は、テレビドラマの中でも放送されますので、ぜひご覧ください。



赤平市の全面協力、そして本当にたくさんの方々方が協力して下さって、感謝のひと言に尽きます。すごく温かく迎え入れてもらい、そこで僕たちも仕事をさせていたでいて、このドラマに対しての思いを熱すぎるくらい感じましたし、それに負けないくらい僕もやらないといけないと思います。鈴井監督の故郷赤平は、何でこんなに明るいんだろう、何でみんなこんなに笑っているのだろう、何処で会っても笑顔で挨拶してください、もちろん現場を手伝ってくださっている方々も、もの凄く楽しそうに現場でいろいろなお話をやってきていて、そういうことを教えてもらったというか、底ぬけた明るさが、このまちにはあるなと思いました。



**岡田将生さん**  
(竹山 純役)

北海道に今まで一度も来たことがなく、初めての場所が赤平でした。思っていた何倍も赤平市が大好きになりました。とにかくいいことばかりで撮影をスムーズに進めるために、みなさん惜しみなく協力してくださるので、僕たちはお芝居だけに集中できました。そんな環境づくりを皆さん全力でやってくださっているのを見て感動しました。

ドラマと現実の境界線があやふやになって、ドラマの世界でお芝居なんですけど赤平の皆さんのそこに暮らしている方々の温かさに触れることができ、1年分くらいの元気を充電させていただいたというか、本当に感謝しかありません。



**鈴木浩介さん**  
(松井 英夫役)

北海道は、昔からあこがれの場所、バイクで友だちと宗谷まで行ってみたい、女房が倶知安出身で、すごく縁があって、とにかく北海道を舞台にした作品に出たいと思っています。

今回、鈴井監督で、ワクワクと不安とで参加したんですけど、とにかく赤平市の風景が綺麗で、そんな場所ですっきりとしたものだとありきたりで、ナンセンスなことをやっているところが面白いドラマになったと思います。

よく町おこしみたいな作品が多いけれども、それを越えた作品になっています。今回手伝ってくれた赤平の人がいっぱいいました、温かかったです。お弁当が美味く、まごころこめてつくってくれたと思うので、感謝しています。



**遠藤憲一さん**  
(梅本 聡一役)

**赤平市でドラマ撮影をしてみてもいいのでは？**